

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 令和 元年10月15日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

高齢者福祉課

補助金等の名称	佐倉市高齢者見守りサービス機器等助成金						
予算科目	一般会計	款	3	項	2	目	1
予算事業名	高齢者見守り事業						
実施計画の位置づけ	住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します						
補助金分類	個人・その他						
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・国県補助なし					千円	
交付先	市内在住の単身世帯または高齢者のみで構成される世帯に属する65歳以上の個人						
支出根拠規定	佐倉市補助金等の交付に関する規則、佐倉市高齢者見守りサービス機器等助成金交付要綱						
補助の目的	高齢者が住み慣れた地域で安心した在宅生活を継続できる体制を推進するとともに、高齢者及びその家族の精神的及び経済的負担の軽減を図るため。						
補助の効果	見守りサービスを必要としている高齢者に対して、サービスの導入が促進され、住み慣れた地域での安心した在宅生活の推進や、高齢者及びその家族の精神的、経済的負担の軽減が見込まれる。						
補助対象事業の 具体的内容	対象となるかたが高齢者の日常生活を見守るために機器等を利用したサービスの費用の一部を助成する。						
対象経費及び補助率	見守りサービス機器等の設置もしくは導入時に支払う初期費用又は利用時に支払う初回の月額利用料を対象経費とする。						
補助金額の根拠	現行要綱第5条のとおり、当該対象経費のうち、1万円を限度として助成する。						
備考	見守りサービス機器等の種類や契約によっては、設置や導入時に支払う初期費用がなく、毎月の利用料のみ費用が発生する等、さまざまな形態があることから、初期費用または初回の月額利用料のどちらかで、上限の1万円までを対象経費とする。						
1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由							
その他							
補助期間	令和元年10月15日～令和2年3月31日						

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	高齢者福祉課		
補助金等の名称		佐倉市高齢者見守りサービス機器等助成金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	—	—	—	—	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	—	—	—	—	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	—	—	—	—	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	—	—	—	—	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	1,000	助成件数100件	10	助成件数1件	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	目標値達成には至らなかったため、今後は積極的な広報活動を行い、機器を必要とされる方が地域で安心して生活を営めるよう事業の周知に努めてまいります。				
計画期間終了後の最終的な目標値	各年度100件助成				
計画期間終了後の最終的な成果値	助成件数1件				